

第一回 研究大会

英語教育におけるUD教育の 意義とその実践を考える

日程

2019年12月8日(日) 13:00~17:00

(受付 12:30~)

13:00~13:10 開会 総合司会 山野有紀 宇都宮大学 准教授

13:10~14:00 ユニバーサルデザインを意識した英語の読み書き指導について
甲南女子大学 准教授 村上加代子



小学校から英語が教科となり文字の読み書きも評価の対象に。「どう指導すればよいか」という教員の悩みも深刻な中、アルファベットから単語、そして文の読みへとつなぐ指導のあり方は、これからの課題となるでしょう。英語教育に必要なユニバーサルデザインの視点の概説を交えつつ、小・中学校での取組を紹介します。

14:00~14:30 中学校英語の現状と課題
大阪市立西中学校 教諭 三木さゆり



今、中学校英語は大きな危機を迎えていると感じています。次々と高い目標が示される中、どこを切り取り何を教えればいいのか、現状を踏まえながら、生徒たちのために通常授業の中で何ができるのか考えたいと思います。

14:40~15:10 英語が苦手な生徒の自尊感情を高める授業
群馬県立太田フレックス高等学校 教諭 齋藤理一郎



読み書きが苦手な生徒にとって、そもそも教科書は「見たくもないもの」かもしれません。でも、学校の授業では教科書を「使わなければならない・進めなければならない」さて、ではどう調理しましょう。

15:10~15:40 ディスレクシアと英語の学びについて
認定 NPO 法人エッジ 代表 藤堂栄子



英語は地球上の言語の中でも文字と音の結びつきが非常に複雑で「不透明」とされている。日本語を母語とする音韻意識が弱いディスレクシアがある人の英語学習の困難さの要因と、効果的な対応方法を探ります。

16:00~16:55 シンポジウム 司会 飯島睦美 群馬大学 准教授

16:55~17:00 閉会

会場

早稲田大学戸山キャンパス(新宿区戸山 1-24-1) 36号館 382教室
(JR山手線高田馬場駅徒歩20分 / 地下鉄東京メトロ東西線 早稲田駅から徒歩3分 など)

お申込み

会員:無料、非会員:2,000円 詳細・お申込みは audell.org ホームページ
(右 QR コード)内「第一回研究大会の詳細・お申込みはこちら」ボタンから。



AUDELL 第一回研究大会（関東）開催に向けて

AUDELL 代表 甲南女子大学人間科学部総合子ども学科 准教授 村上加代子

令和元年6月、「英語教育ユニバーサルデザイン研究学会（AUDELL）」が設立されました。本学会（以下 AUDELL）の設立にあたっては多くの方々の支援とご協力を頂きましたことを改めて御礼申し上げます。今回は AUDELL 設立後、第一回目の研究大会となります。これまで約 10 年間継続してきた有志の会が、その理念を多くの人と共有し、学会として最初の一步を踏み出したことは日本の英語教育においても大きな意義を持つと信じています。

AUDELL はその目的として「英語教育におけるユニバーサルデザイン教育の科学研究」、「さまざまな個別の教育的ニーズのある児童生徒への英語教育の質的向上」の二つを掲げています。これまで特別支援教育が主に担ってきた「個別のニーズ」への対応は、今後はいっそう教科ごとの専門領域において深めていくことが期待されています。英語学習のどの段階でどのような学習上の困難が生じているのか、困難を抱える子どもの理解、そして躰きへの適切な対応、また躰きそのものを回避するカリキュラムデザインといった具体的な内容に踏み込むほど、誰もその答えを知らないまま「どう指導（対応）すれば良いのかわからない」と見過ごしている現状があります。こうした状況を変えるためには英語教育の専門家・教員と、特別支援教育学、認知心理学、言語学、言語聴覚士などさまざまな領域の関係者と保護者の協働が欠かせません。すべての子どもにとってわかりやすい英語の学びに向かって、力を合わせ一歩ずつ前に進んで行きましょう。

今回の研究大会は英語教育における子どもたちの困難さに日々向き合ってきた“先駆者”と言える素晴らしい先生方が登壇され、その実践や経験から学べる機会です。皆様のご参加をお待ちしています。

英語教育ユニバーサルデザイン研究学会（AUDELL）では会員登録を随時受け付けています。会員登録に関する詳細のご確認や会員登録お申込みは AUDELL ホームページ内「入会案内・賛助会員募集」のページをご確認ください。

英語教育ユニバーサル研究学会 AUDELL
audell.org